電気工事が簡単にできる新規施工／シーリングホールの施工技術

〔要約〕
建築工事完成後にシーリングホールを使用して、ＩＴ通信工事や電源工事、電灯工事等の各種電気工事が容易にできる。所謂、電気工事が簡単にできる新規な施工技術です。

〔内容〕
シーリングシステム開発のスペースワークス（京都府亀岡市／代表和田耕一）は新製品の「シーリングホール」を使用して、「電気工事が簡単にできる新規施工」の施工技術を公開しました。

■建築工事完成後の電気工事に於いて、シーリングホールを使用して、実施した施工技術です。
（天井仕上げ完了後に、天井裏配線・配線機器の取付け・点検、接続確認試験）
１．工事項目：電気工事
２．工事内容：天井裏の配線工事・配線機器の取付工事・点検、接続確認試験

◆作業工程
１．天井ボード開口
（１）室内から天井ボードをダウンライトカッターなどで開口する。
（２）必要な数量の穴を開ける。
２．天井裏配線(入線工事)
（１）一方の穴からケーブルキャッチャー(構造は釣り竿）を挿入し引き伸ばして、他方の穴より、その先端に電線を
引っ掛けて、ケーブルキャッチャーを引き戻すことで、電線が天井裏に配線する。
（２）この方法で必要な配線を全て行う。室内から天井裏に電線の配線を行う。（天井裏隠蔽配線）
３．天井裏配線完了
（１）室内から天井裏に電線の隠蔽配線工事完了
４．シーリングホール取付け
（１）シーリングホールを天井ボードに取付け、蓋に開口した天井ボードを嵌め込む。
５．配線器具、センサ取付け
（１）シーリングホールの蓋に配線器具、センサを取付け、配線した電線に接続する。
６．シーリングホールの蓋をする。
（１）蓋をシーリングホール本体に嵌め込む。
７．電気工事全て完了
８．点検、接続確認試験（メンテナンス業務）
（１）蓋が取り外しや廻ることで、器具の配列、方向、取替えが自由にでき、接続の確認、点検も容易にできる。また、メンテナンス業務が簡単にできる。
【備考】シーリングホールは配線を室内から天井裏配線ができ、露出配線にならず、建物のイメージを損なう事なく、仕上げも良く体裁も良い。工期の短縮、工費の低減、作業が安全にできる。

■上記の作業工程のように、建物に支障なく電気設備の配線を簡素化し、メンテナンス業務を容易にして、電気工事を促進する上で極めて画期的な方法です。
■シーリングホールは、取付け枠と蓋から構成し、蓋に天井仕上げ材をはめ込み、取付け枠は天井仕上げ材に取付けできます。また、蓋に配線器具、センサの取付けができます。
■シーリングホール〔MT-175ST(W)〕□販売価格 4,500円（税込 4,725円）
□①形状〔Wφ195・H200〕②埋込寸法〔φ175〕③埋込高〔H165〕④取付け枠及び蓋の表面仕上〔

オフホワイト(艶消し)〕⑤重量〔0.4kg〕
〔注１〕：シーリングホールの取付けは、ダウンライト(照明器具)と同様の取付け方法。
〔注２〕：安全対策：本体(取付枠)の落下防止金具および蓋の落下防止金具。
〔注３〕：配線器具、センサは市販製品を使用下さい。

■お気軽にお問い合せ下さい。（技術移転などご関心のある方も、お問い合せ下さい）

■本件に関するお問い合わせ先
〒621-0847 京都府亀岡市南つつじヶ丘桜台2丁目2番8号
スペースワークス 担当 和田
wadakame@siren.ocn.ne.jp
TEL 0771-25-3430 Fax 0771-25-4932

■会社概要
商号 ： スペースワークス
所在地 ： 〒621-0847 京都府亀岡市南つつじヶ丘桜台2丁目2番8号
代表者 ： 和田 耕一
設立 ： 2002年1月10日
資本金 ： 1,000万円
事業内容： 〔新製品の開発(特許)、製造販売〕
電話番号： TEL 0771-25-3430 Fax 0771-25-4932
メールアドレス： wadakame@siren.ocn.ne.jp
ＵＲＬ： http://www.fhos.co.jp/spacew

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com